

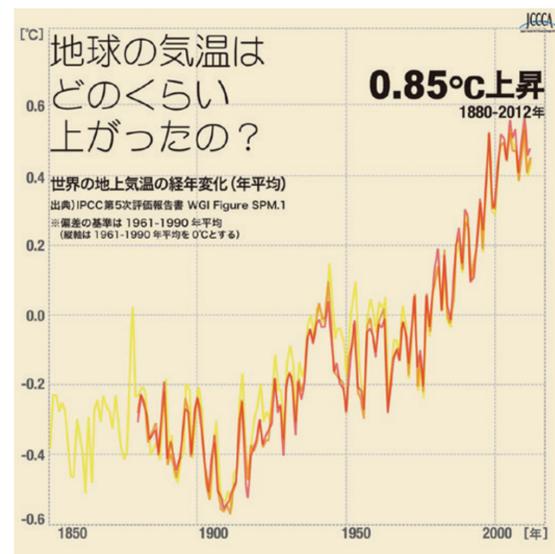
みらい ちきゅう
未来の地球のために、自分にできることを考え、実践しよう じっせん
～カーボンハーフ～

ちきゅうおん か 地球温だん化とカーボンハーフ

ちきゅうおん か ▶地球温だん化とは？

人間の活動によって二酸化炭素などの温室こう果ガスがはい出され、地球全体の温度が上がることを「地球温だん化」といいます。温室こう果ガスは、地球の表面から出る熱をとじこめて、地球の気温を高くします。このまま放っておくと、自然やわたしたちの暮らしに様々なえいきょうが出てしまいます。

せかい 地上気温の経年変化



全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより (http://www.jccca.org/)

ちきゅうおん か ▶地球温だん化の原いん

二酸化炭素などの温室こう果ガスがふえすぎると、うちゅうに出るはずだった熱が地球に残り、だんだん地球全体の気温が上がってしまいます。



ちきゅうおん か 地球温だん化のえいきょう

かいめん 海面上しょう

- 南極などの氷がとけることで海面が上しょうし、フィジーやツバルなどの島国では、台風などが通かするさいに生じる海の水位の上しょう (高しお) によるひ害が大きくなっています。
- 2006年～2015年に、南極の氷しょう (広い土地をおおうあついでい) は1年間で約1550億トン、グリーンランドの氷しょうは1年間で約2780億トンの速さでへっています。



調べてみよう

なんきょく
南極キッズ
【環境省】

https://www.env.go.jp/nature/nankyoku/kankyohogo/nankyoku_kids/index.html

なんきょく しぜん
南極の自然を
まも
守ることについて
学んでみよう



と ▶カーボンハーフの取り組み

温室こう果ガスのはい出量を半分にへらす東京都の「カーボンハーフ」の取り組みの一つとして、使うときに温室こう果ガスを出さない水そエネルギーの活用があります。

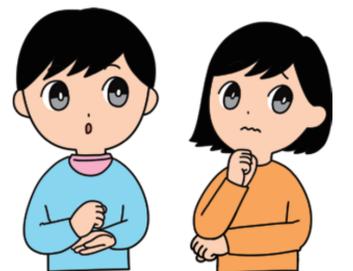
●水そエネルギーの活用例

水そエネルギーを使って「ねん料電池自動車」や「ねん料電池バス」を走らせることができます。都内では、ねん料電池バスの運行が開始されており、2022年10月には93台が走行しています。



考えてみよう

- 地球温だん化がこのまま進むと、わたしたちの生活にどのようなえいきょうがあるでしょうか？
- 今、自分にできることを考えてみましょう。



ちきゅうおん か
地球温だん化に
ついて知ろう！



とうきょう かんきょうがくしゅう
【TOKYO環境学習ひろば 地球温暖化】
【東京都環境局】▼クリック

<https://www.env-study-hiroba.metro.tokyo.lg.jp/study/energy>

